



1学期の活動を通して

早いもので新学期スタートから4ヶ月が経過し1学期が終了となります。4月の各学年部・専門部の結成からスタートし、様々な行事にご参加をいただき誠にありがとうございました。

学年対抗玉入れ

5月21日(土)に運動会が開催され、保護者による学年対抗玉入れ競技を実施しました。かねてより子ども達が見ている前で、保護者競技をしたいとご要望をいただいていたのですが、競技を変更して実現することができました。運営いただいた保体部の皆様ありがとうございました。結果は、第5学年が優勝となりました。おめでとうございます。

学年対抗球技大会

6月25日(土)学年対抗球技大会が開催されました。前日の雨の影響も心配されましたが、例年同様、お父さんはソフトボール、お母さんはソフトバレーボールを行いました。各学年とも練習を重ね大会当日を迎えました。1年生のソフトボールにはお母さんがピッチャーで参加。ソフトボール経験者のお母さんのご参加大歓迎です！

結果は、ソフトボール 優勝第4学年、ソフトバレーボール 優勝第6学年となりました。

大会後に各学年の懇親会も開催され親睦を深めていただいたことと思います。全学年有志による2次会にも30名を超える方よりご参加をいただきました。

第6学年 学年行事 花笠祭り

今年も第6学年の皆さんが花笠祭りに参加します。8月5日(金)19時40分スタート予定です。本番に向けて、現在踊りの練習や準備をしています。鈴っ子の舞を沿道から応援しましょう！

幹事会・常任委員会からの三つのお願い！



学校へ来る際は、「見守り隊の腕章」を忘れずに着用して来てください。みんなで子どもたちを守る意識を持つと共に、地域における防犯のアピールを行っていきたいと思います。忘れずにお願いします。



授業参観などの際、学校周辺への無断駐車はやめましょう。迷惑がかり、苦情の原因にもなります。年に数回の参観日ですので、子どもたちの通学路を再確認していただける絶好の機会です。是非、徒歩や自転車などの利用をお願いします。



子どもが自転車に乗る際は、ヘルメットをかぶるようにしましょう。万一の事故の時、一番大切な頭を守るための手段の一つです。学校と連携のもと推進していきますので、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

山形市 PTA 連合会研修大会

7月3日(日)山形市PTA連合会の研修大会に15名で参加をしてきました。各分科会に参加された方からの報告を掲載します。

第1分科会 「家庭から伝える命の教育」報告者 研修部長 鈴木奈美子

「性教育とは自分の身を守るため。子どもたちを被害から守る。加害者にもなりえる。性被害の予防という観点から、性器の名称は正しく教える。子どもから質問されたら嘘はつかない(はぐらかさない)と一緒に調べる、本を買ってさりげなく置いておくのも良い。子どもと一緒に風呂に入るのは、異性であれば思春期に入るまで。高校生からは、法律違反以外は口を出さない覚悟。食事の支度○、掃除×、洗濯△。そして、地域社会が一体となって見守っていくことが大事。」

第2分科会 「家庭・学校・地域の中で共に学び共に育つPTA」報告者 副会長 鈴木 崇人

蔵王地区における「読み聞かせボランティア」、「里山林の保全、利活用を促進する地域ボランティア団体」、そして「子ども見守り隊」の活動が紹介され、その後、各学校での取り組みについてワークショップを行った。

どの学校でも同じような活動が行われているようであったが、地域のこと(文化や伝統など)をもっと知ろうとする心を持つことが必要であり、大人が知っていることや新たに知ったことを子どもたちに伝えていくこと、そして子どもたちが経験したことを大人が共有していくことが大事であることを改めて感じた。

第3分科会 「教育におけるウィンタースポーツの役割」報告者 副会長 野際 祐樹

「教育におけるウィンタースポーツの役割」をテーマに、スキーマの有識者御三方より講演を頂きました。そのなかで印象的だったのが、体育授業の時間減少や、バスの経費負担増などで、昔より学校教育の中にスキーを取り入れにくくなっているのが現状だそうです。

スキーは生き抜くために必要な判断力や協調性が自然と身に付き、スポーツが苦手な子供でも、短い時間で滑ることが出来たり、手軽に達成感を味わえたり、とても良い点が沢山あるそうです。

徐々に課題をクリアし、雪が降る山形ならではの教育として積極的に取り込み、地域創生に繋げて行けたらとの事でした。

第4分科会 「読育からはじめる家庭教育」報告者 会長 永森 忠大

20年前より活動している、桜田小学校読み聞かせの会「でんでん虫の会」が実践している活動報告がありました。現役の保護者20名、地域の参加者6名で活動。

「読むこと」はすべての学習の基本。絵本の魅力は直接的に教えるのではなく、中身に教訓が込められている。自分で感じたこと・考えたことが身になっていく。

その後「家庭教育としてできること」、「学校教育の支援としてできること」、「地域とのつながりの中でできること」、「できることを出し合う場をつくること」を論点としてワークショップ形式で話し合いをしました。それぞれの学校の様々な取り組みの紹介や歴史、また自分たちが楽しみながらできる活動などのアイデアを出し合い、地域の未来を担う子どもたちのために、学校・家庭・地域のつながりの中で、今何に取り組んだらいいのかを参加者で意見を交わしました。

第68回山形県PTA研修大会鶴岡・東田川大会のご案内

日時 平成28年10月15日(土) 会場 鶴岡市櫛引スポーツセンター

大会主題 「育もう 学び続け、地域とつながり、いのちをつなぐ子ども」

※鈴川小学校の参加者割り当ては7名です。参加ご希望の方は8月10日まで学校に申込してください。